

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価 担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用		電話番号	087-861-4520
	基本事業	文化財に関する施設の運営と機能充実		事業実施主体	市
	事務事業	石の民俗資料館管理運営事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	石と人間のかかわりの文化を観点に資料の収集・保管・調査を行うとともに、展示・体験学習などの教育活動を実施する。				
	29年度概要	特別展・企画展 5展 共催展・ホール展 8展 教育普及事業等 35回程度 催し物・コンサート 6回			
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	

【事業の目的】

対象(何を)	小学生以上の一般市民
意図(どのような状態にしたいか)	多くの市民が施設を利用することにより、石と人間とのかかわりの文化史を通して歴史、民俗等に関する市民の知識の向上と日常的な健康増進に寄与する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
資料館主催(共催)事業数	件			56	55	55

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	利用人数	人	目標値			50,000	52,000	52,000
			実績値			51,973		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) ホール展等回数及び公園等利用が減少したことなどにより、前年度実績には届かなかったが、落語会を開催するなど教育普及活動の充実に努め、目標値は上回った。 (目標達成度)							(達成度) 103.9% 35点
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	30,010	31,376	39,372	39,534
(事業費)	[円]	22,629	23,699	23,670	23,832
(職員人件費)	[円]	7,381	7,677	15,702	15,702

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
利用者数は前年度を下回ったが、目標値は上回った。少人数での運営であるが、利用者数の増加(増加につながる事業の実施)が課題である。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
館の主旨である石と人間とのかかわりの文化に関わる企画展を通して、全国へ情報発信するとともに、地元文化団体との連携を図り企画展を開催するなど、地域に根差した館運営を行いつつ、利用者のさらなる増加に努める。			